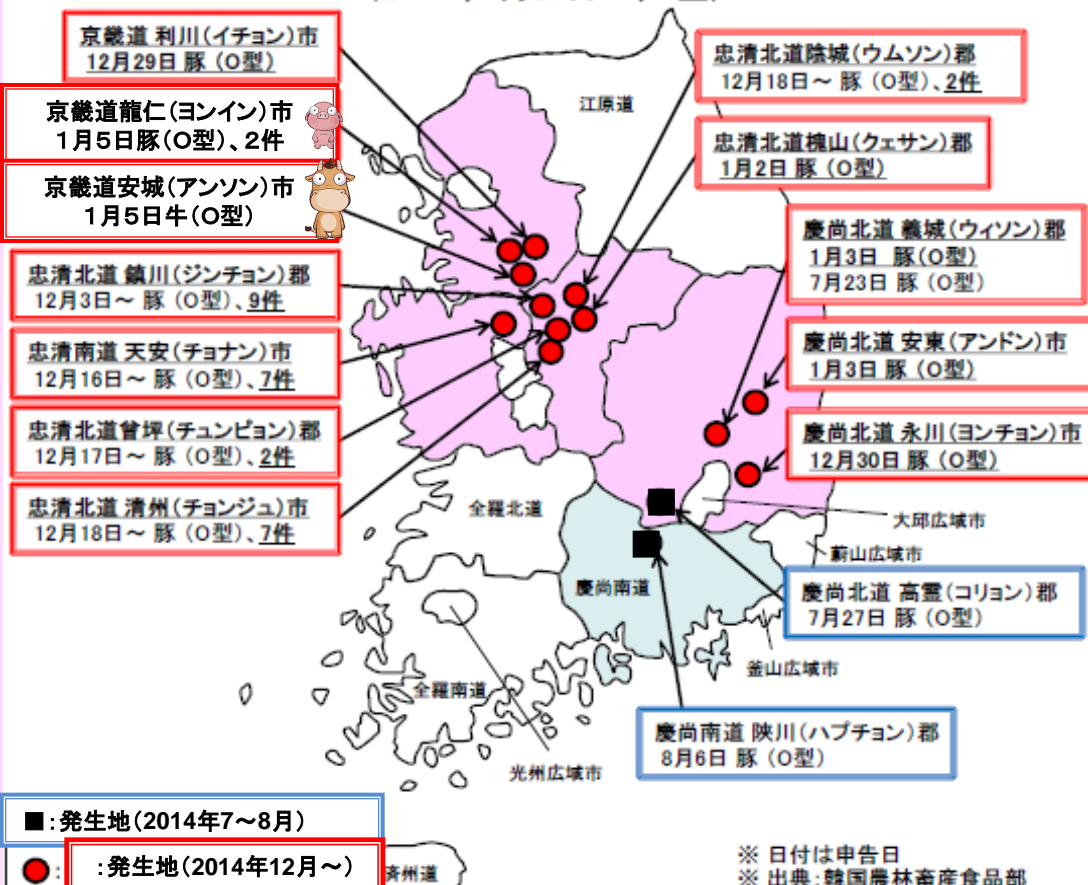


韓国口蹄疫 豚で新たな発生と 昨夏以降、初めての牛での確認

2015年1月6日10時40分現在

韓国における口蹄疫の発生状況 (2014年7月23日～、O型)



◆年始、春節(2月19日)を迎えるにあたり、人・物の移動が盛んになり、旅行者も増える見込みです。

◆口蹄疫が、我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況です。

◆飼養衛生管理を徹底して、防疫対策を強化することが侵入防止の基本です。

◆ 口蹄疫等が発生している国への渡航は自粛。

- 仮に渡航する場合には、畜産関連施設には立入らない。
- 肉製品は持ち帰らない。
- 帰国の際は、動物検疫所で家畜防疫官の指導を受ける。
- 帰国後1週間は農場等に立入らない。

◆ 農場への人や車両の出入りは必要最低限に。

- ◆ 出入りの際には農場専用の衣服を着用し、厳重に消毒。
- ◆ 入場者の記録は、しっかりとつけること。

口蹄疫の特徴

発熱し、多量のよだれを流し、口や蹄、乳房に水ぶくれ

異状を発見したら、すぐに家畜保健衛生所へ連絡してください。
※平日時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。



飛騨家畜保健衛生所

TEL(0577)33-1111 FAX32-9019

メッセージは、最後まで聞いてね!



農場の衛生管理 チェック！



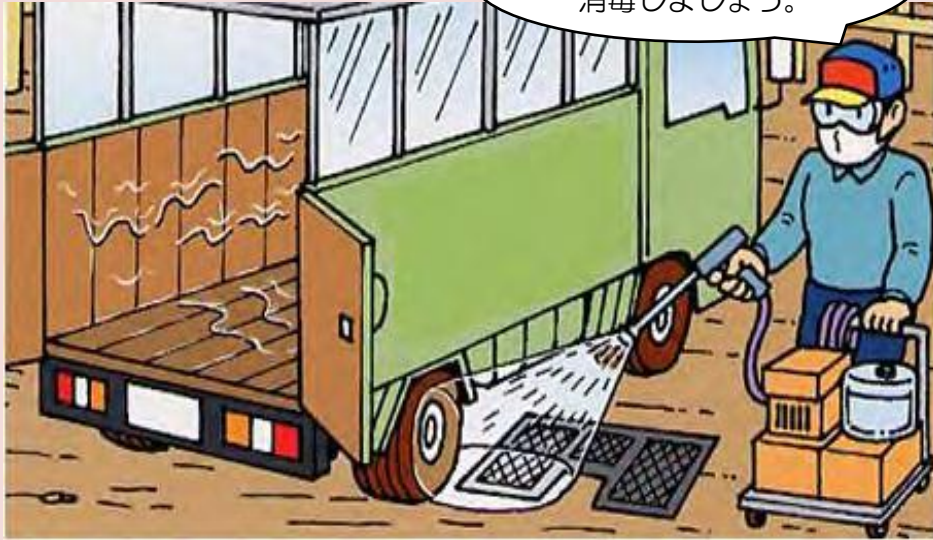
主なチェック項目

1	家畜が感染する病気の予防や拡散の防止に関する情報を把握している。	
2	衛生管理区域をはっきり分かるように設定している。	
3	「部外者立入禁止」等の看板を設置して入場制限をしている。	
4	出入口付近に車両用の消毒薬を設置している。	
5	畜舎の出入口付近に立入者用の消毒薬を設置している。	
6	専用の衣服や靴を設置し使用している。	
7	立入るものは当日の行動歴や過去1週間以内の海外渡航歴を確認し、むやみに立ち入らせないようにしている。	
8	他の畜産施設などで使用したもので、直接、家畜に触れるようなものは洗浄または消毒している。	
9	持ち込む衣服や靴の過去4カ月以内の海外での使用歴を確認し、必要な場合を除いて、持ち込ませないようにしている。	
10	食品リサイクル資源を原料とする飼料は、加熱その他適切な処理が行われているものを利用している。	
11	野生動物が侵入しないように措置を講じている。	
12	飲用に適した水を給与している。	
13	侵入防止の柵や防鳥ネットなどの野生動物侵入防止対策を講じている。	
14	畜舎や器具の清掃消毒を定期的実施している。血液や体液が付着するものを使用する際には、1頭ごとに交換または消毒している。	
15	空いた畜舎、畜房などは清掃消毒している。	
16	適切な密度で飼育している。	
17	糞尿を衛生管理区域外へ持ち出す場合には、運搬車両を消毒している	
18	異状があった場合に家畜保健衛生所に連絡する体制を確保している。	
19	毎日、家畜の健康観察を行っている。	
20	導入家畜は健康が確認されるまでの間は隔離して飼育する。	
21	防疫措置のための埋却、焼却などの処理の準備ができている。	

口蹄疫から牛、豚などを守るために 侵入防止対策を強化し、最大の警戒を！

農場出入口での消毒など

入場車両は徹底して
消毒しましょう。



関係者みんなが、
協力して侵入防止！



関係者以外の入場は、
制限しましょう。



車両内部

車内は消毒液に浸した布や消毒噴霧器などを使ってきれいにしましょう。

運転席のマット



ハンドル



ペダル



消毒器の携帯



車両外部

タイヤ周りは徹底して
消毒しましょう。



入場の記録といっしょ
に消毒済みのチェック
もつけましょう。

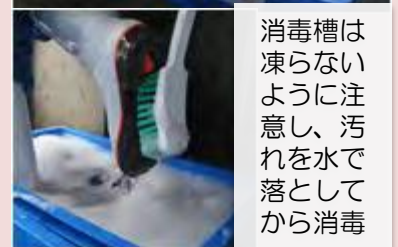
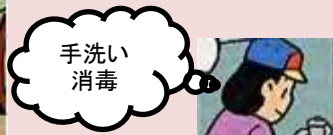


外来者用の専用長靴、衣服、消毒槽、スプレーの設置

畜舎出入口の消毒など



畜舎ごとの専用の長靴と清潔な衣服



消毒槽は凍らないように注意し、汚れを水で落としてから消毒

消毒薬の適正

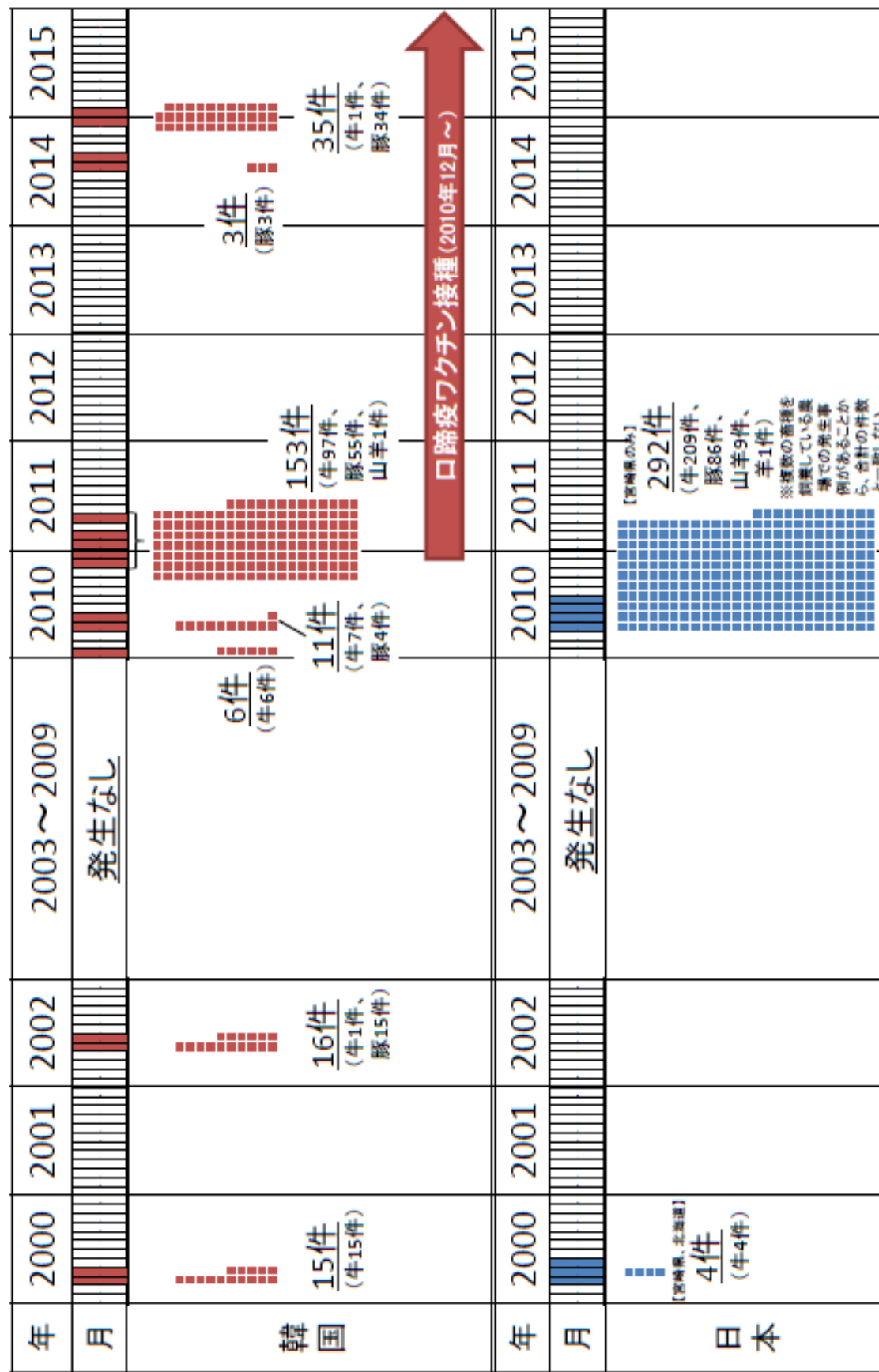
消毒薬	出入口	車両等
アルデヒド系	○	○
炭酸ナトリウム	○	○
ヨウ素系	○	×(腐食)
塩素系	○	×(腐食)
複合系	○	×(腐食)



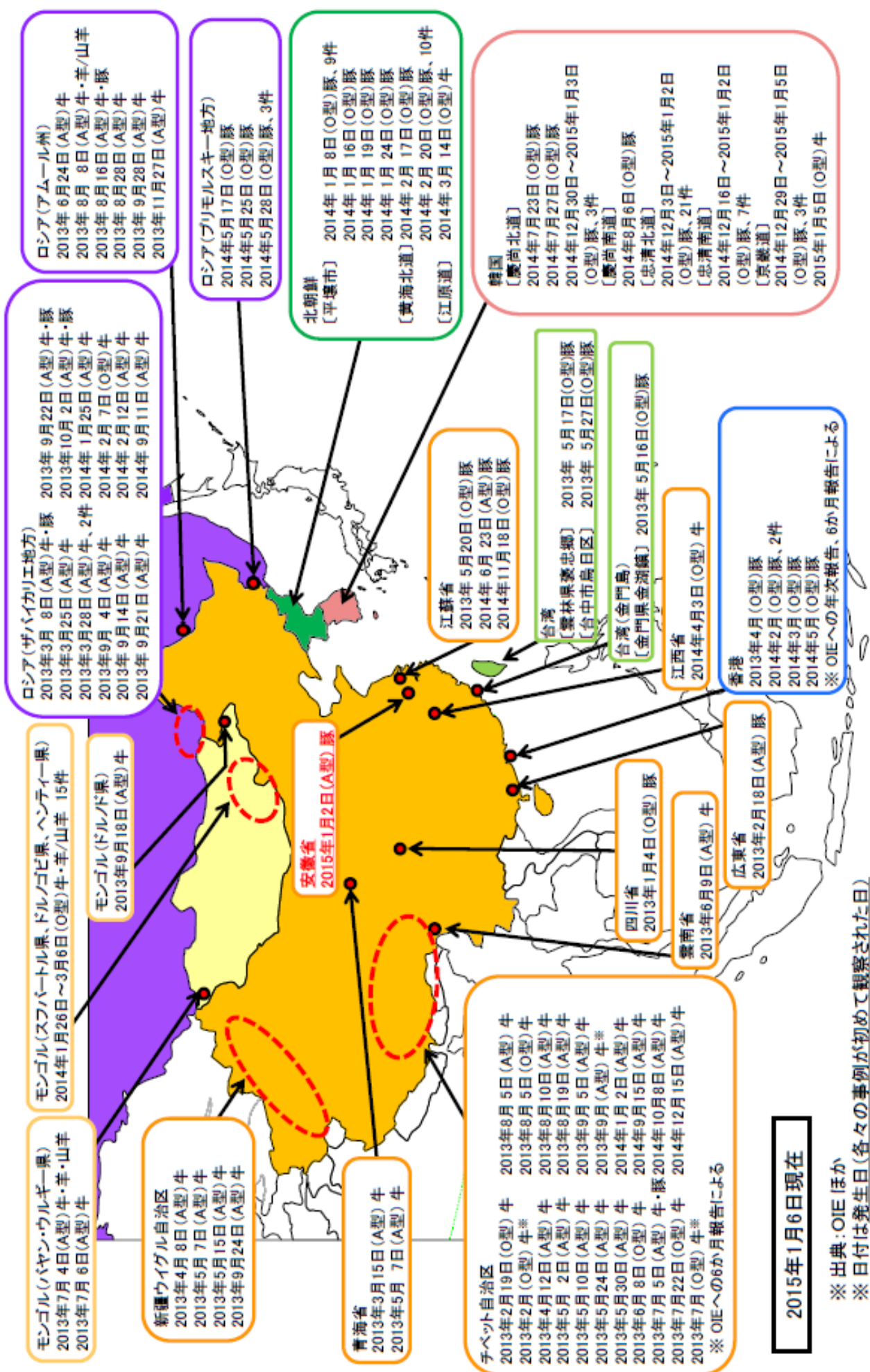
出入口付近の消石灰散布(例)

※口蹄疫ウイルスにはクエン酸も有効です。

韓国及び日本における口蹄疫の発生状況



中国、香港、台湾、韓国、北朝鮮、モンゴル、ロシアにおける口蹄疫の発生状況（2013年1月以降の発生）



モンゴル(バヤン・ウルギー県)
2013年7月4日(A型)牛・羊・山羊
2013年7月6日(A型)牛

モンゴル(スフバートル県、ドルノゴビ県、ヘンティイ県)
2014年1月26日～3月6日(O型)牛・羊/山羊 15件

モンゴル(ドルノド県)
2013年9月18日(A型)牛

新疆ウイグル自治区
2013年4月8日(A型)牛
2013年5月7日(A型)牛
2013年5月15日(A型)牛
2013年9月24日(A型)牛

青海省
2013年3月15日(A型)牛
2013年5月7日(A型)牛

チベット自治区
2013年2月19日(O型)牛
2013年2月(O型)牛*
2013年4月12日(A型)牛
2013年5月2日(A型)牛
2013年5月10日(A型)牛
2013年5月10日(A型)牛
2013年5月24日(A型)牛
2013年5月30日(A型)牛
2013年6月8日(O型)牛
2013年7月5日(A型)牛・豚
2013年7月22日(O型)牛
2013年7月(O型)牛*
2013年8月5日(A型)牛
2013年8月5日(O型)牛
2013年8月10日(A型)牛
2013年8月19日(A型)牛
2013年9月5日(A型)牛*
2013年9月(A型)牛*
2014年1月2日(A型)牛
2014年9月15日(A型)牛
2014年10月8日(A型)牛
2014年12月15日(A型)牛
2014年12月15日(A型)牛

* OIEへの6か月報告による

2015年1月6日現在

※ 出典：OIE ほか
※ 日付は発生日(各々の事例が初めて観察された日)
※ ロシアは極東ロシア及びザバイカリエ地方に限る

ロシア(ザバイカリエ地方)
2013年3月8日(A型)牛・豚
2013年3月25日(A型)牛
2013年3月28日(A型)牛、2件
2013年9月4日(A型)牛
2013年9月14日(A型)牛
2013年9月21日(A型)牛
2013年9月22日(A型)牛・豚
2013年10月2日(A型)牛・豚
2014年1月25日(A型)牛
2014年2月7日(O型)牛
2014年2月12日(A型)牛
2014年9月11日(A型)牛

ロシア(アムール州)
2013年6月24日(A型)牛
2013年8月8日(A型)牛・羊/山羊
2013年8月16日(A型)牛・豚
2013年8月28日(A型)牛
2013年9月28日(A型)牛
2013年11月27日(A型)牛

ロシア(プリモルスキー地方)
2014年5月17日(O型)豚
2014年5月25日(O型)豚
2014年5月28日(O型)豚、3件

北朝鮮
【平壤市】 2014年1月8日(O型)豚、9件
2014年1月16日(O型)豚
2014年1月19日(O型)豚
2014年1月24日(O型)豚
【黄海北道】2014年2月17日(O型)豚
2014年2月20日(O型)豚、10件
【江原道】 2014年3月14日(O型)牛

韓国
【慶尚北道】
2014年7月23日(O型)豚
2014年7月27日(O型)豚
2014年12月30日～2015年1月3日(O型)豚、3件
【慶尚南道】
2014年8月6日(O型)豚
【忠清北道】
2014年12月3日～2015年1月2日(O型)豚、21件
【忠清南道】
2014年12月16日～2015年1月2日(O型)豚、7件
【京畿道】
2014年12月29日～2015年1月5日(O型)豚、3件
2015年1月5日(O型)牛

江蘇省
2013年5月20日(O型)豚
2014年6月23日(A型)豚
2014年11月18日(O型)豚

台湾
【雲林県褒忠郷】 2013年5月17日(O型)豚
【台中市烏日区】 2013年5月27日(O型)豚

台湾(金門島)
【金門県金湖鎮】 2013年5月16日(O型)豚

江西省
2014年4月3日(O型)牛

香港
2013年4月(O型)豚
2014年2月(O型)豚、2件
2014年3月(O型)豚
2014年5月(O型)豚
※ OIEへの年次報告、6か月報告による

四川省
2013年1月4日(O型)豚

雲南省
2013年6月9日(A型)牛

広東省
2013年2月18日(A型)豚

安徽省
2015年1月2日(A型)豚